



ノーツコンソーシアム
クラウド研究会
2015年度活動報告

2015年度 ノーツコンソーシアム
クラウド研究会

日程	内容
4月23日(木)	キックオフミーティング (研究会の目標設定)
5月21日(木)	有識者の話を聞く 企業コラボレーション / IBM Verse
6月26日(金)	IBM Verse / Bluemix ハンズオン
7月23日(木)	クラウドへの移行メリットディスカッション
8月27日(木)	クラウドへの移行 Yes-No チャート ディスカッション
9月24日(木)	クラウド実態調査の OUTPUT
10月22日(木)	イベントでの質問項目台紙作成
11月26日(木)	イベントでの質問についての回答分析
12月10日(木)	アウトプットまとめ

NC 2015 クラウド研究会 案内文

- クラウド・モバイル・ソーシャルの活用は、どの企業にとっても**避けて通れない検討課題**となっています。
- 今後、**自社システム**は**クラウド化**すべきか、お客様にどのような**提案**をすべきか？
- クラウドといっても、Saas / PaaS / IaaS、オン・プレミスとのハイブリッドという**選択肢**もあるがどうすべきか？
- IBM Collaboration SolutionsとしてはIBM Verse、SoftLayer、IBM Connections Cloud、IBM SmarterCloud Notesなどの**選択肢**があるが、**他社との比較**も必要である、など情報収集考慮すべき点は多々あります。

この研究会では、市場の方向性を探り、他社との違いも視野にいれながら、**自社が進んでいくべき方向**を見極める、**お客様の進むべき道をアドバイス**できるようになることを目標とします。

- 2015年のIBMクラウドは**新サービス**が熱いのでこれらを追いかけているだけで1年活動できそう！

ibm **verse**



IBM **Bluemix**TM



正式リリース



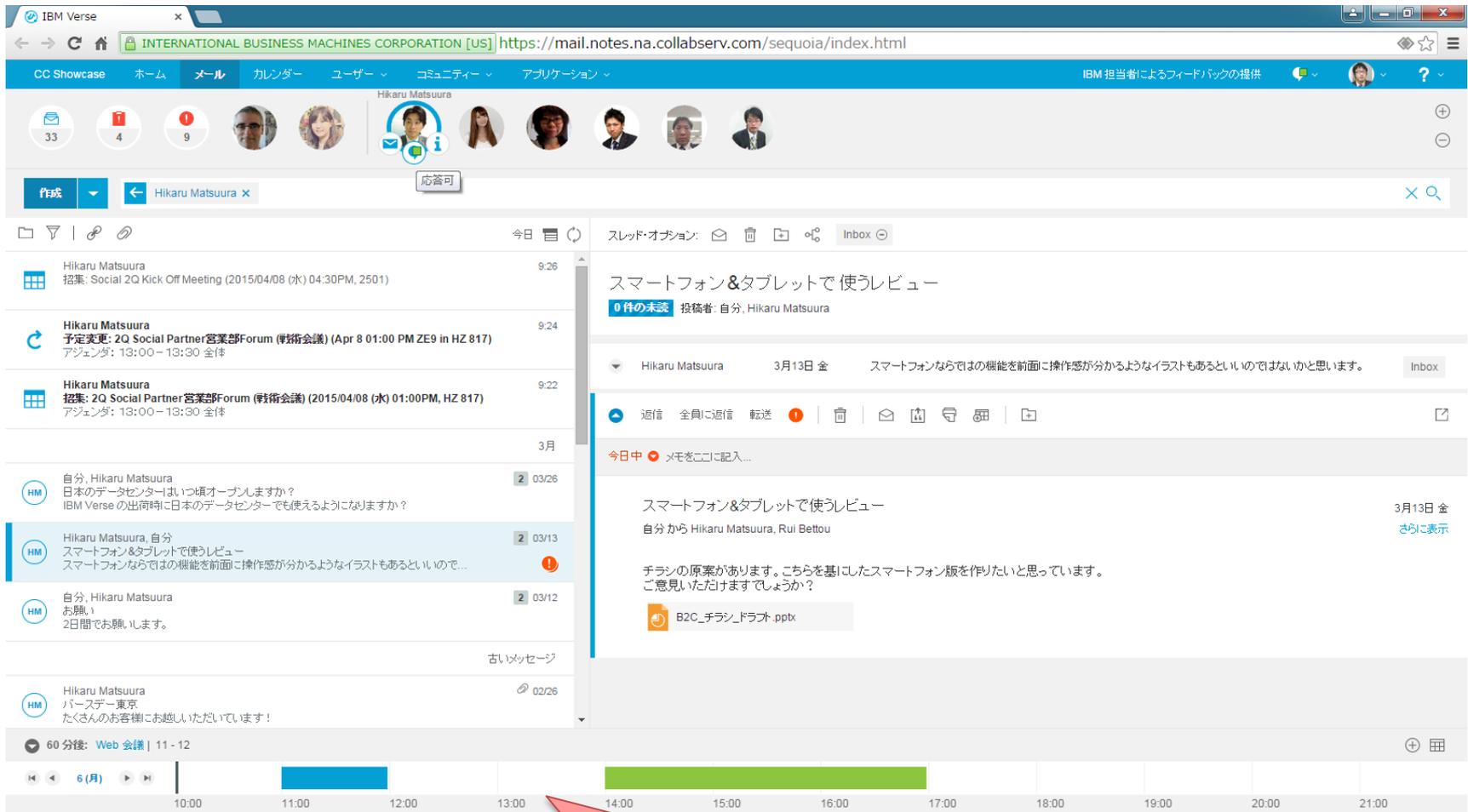
Notes Domino対応

- **他社クラウドとの違い**を明確にして、**Yes-Noチャート**で、どのクラウドが最適か判断できたら面白いかも！

NC 初回の様子



NC IBM Verse (UI)



The screenshot displays the IBM Verse web interface. At the top, there's a navigation bar with options like 'CC Showcase', 'ホーム', 'メール', 'カレンダー', 'ユーザー', 'コミュニティー', and 'アプリケーション'. Below this is a header area with user avatars and a search bar. The main content area is divided into two panes. The left pane shows an inbox with several email entries, including meeting invitations and messages from Hikaru Matsuura. The right pane shows a detailed view of an email titled 'スマートフォン&タブレットで使うレビュー' (Review of using smartphones and tablets). The email content discusses the need for a smartphone-friendly interface and includes a file named 'B2C_チラシドラフト.pptx'. At the bottom of the interface, there is a calendar view for the month of June, with a red arrow pointing to the 13th.

ハンズオンで、実際の動作を体験

IBM Verse (アーキテクチャ)



開発環境を自社で用意せず、クラウド上で様々な言語、API、DBを組み合わせてアプリケーションを手軽に作り、全世界のユーザに開放することができるサービス

Log Analysis Redis RabbitMQ Mobile Quality Assurance Git Hosting Deployment Automation Web IDE

Agile Development

➡ Xpagesへの対応はしたが・・・
社内のNotes掲示板をアップロードしたりはできない

➡ オンプレミスのDominoアプリサーバの代替品ではない
目指すところが違うサービス



Mobile Web & Application Data Mgmt Big Data Security Business Analytics IoT Watson

今社内で使ってるNotes**アプリ**は
Saasクラウドに**置けない**のか

• • • 

Notesアプリはクラウドに置けないが問題ない？

メールだけクラウド移行という形でもいいの？

Notesアプリもメールもクラウドに起きたいの？



そもそもNotesのクラウド移行に
ニーズはあるのだろうか？

→ Notesコンソーシアムのオープン
セミナー参加者に聞いてみよう！

NC ポスターアンケートの様子



NC 参加者の立場を色分け

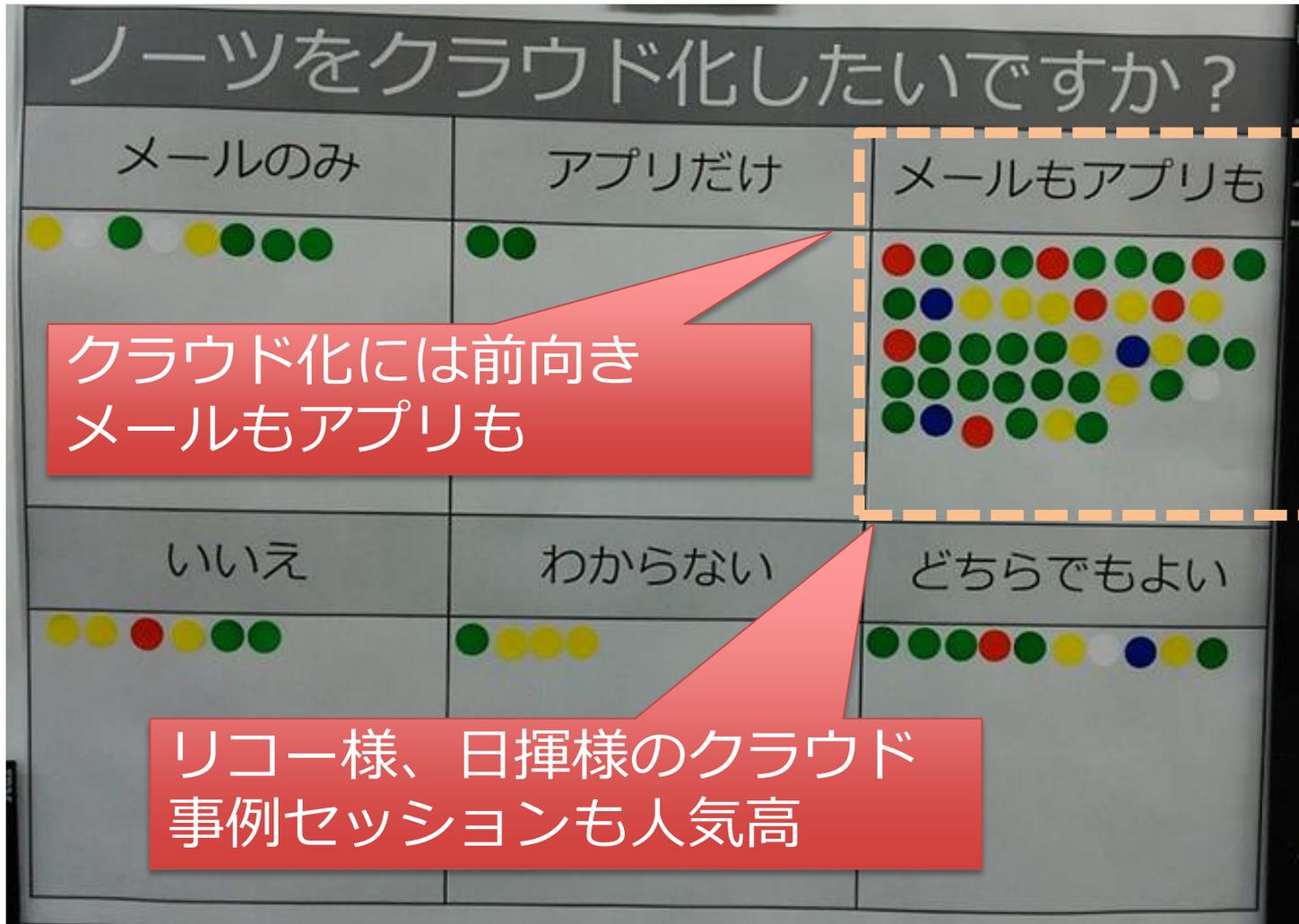
Notes/Dominoへのご提案、クラウドに対するアンケートにご協力をお願いしま

皆様のNotes/Dominoシステムに対するお立場	アンケート用紙、シールの色
● 自社のシステム導入の起案、助言、または決定を行う	
● 自社のシステム構築・運用を担当する	
● 自社のシステムを利用している	
● グループ内企業のシステム選定の提案、または決定をする	
● 他社へのシステム導入・サービスを提案・企画する	



回答者はベテランが多い

NC ノーツをクラウド化したいですか？

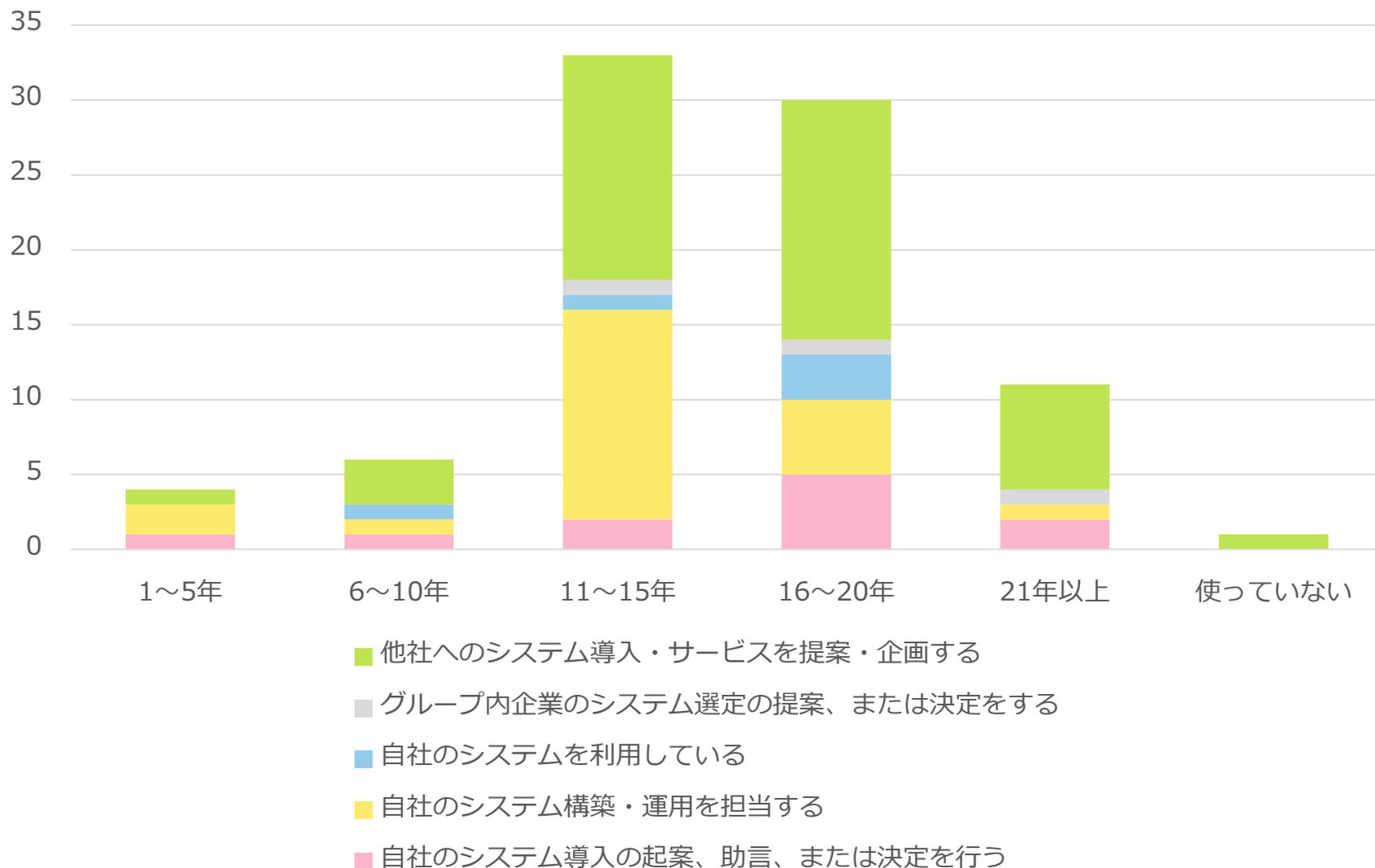




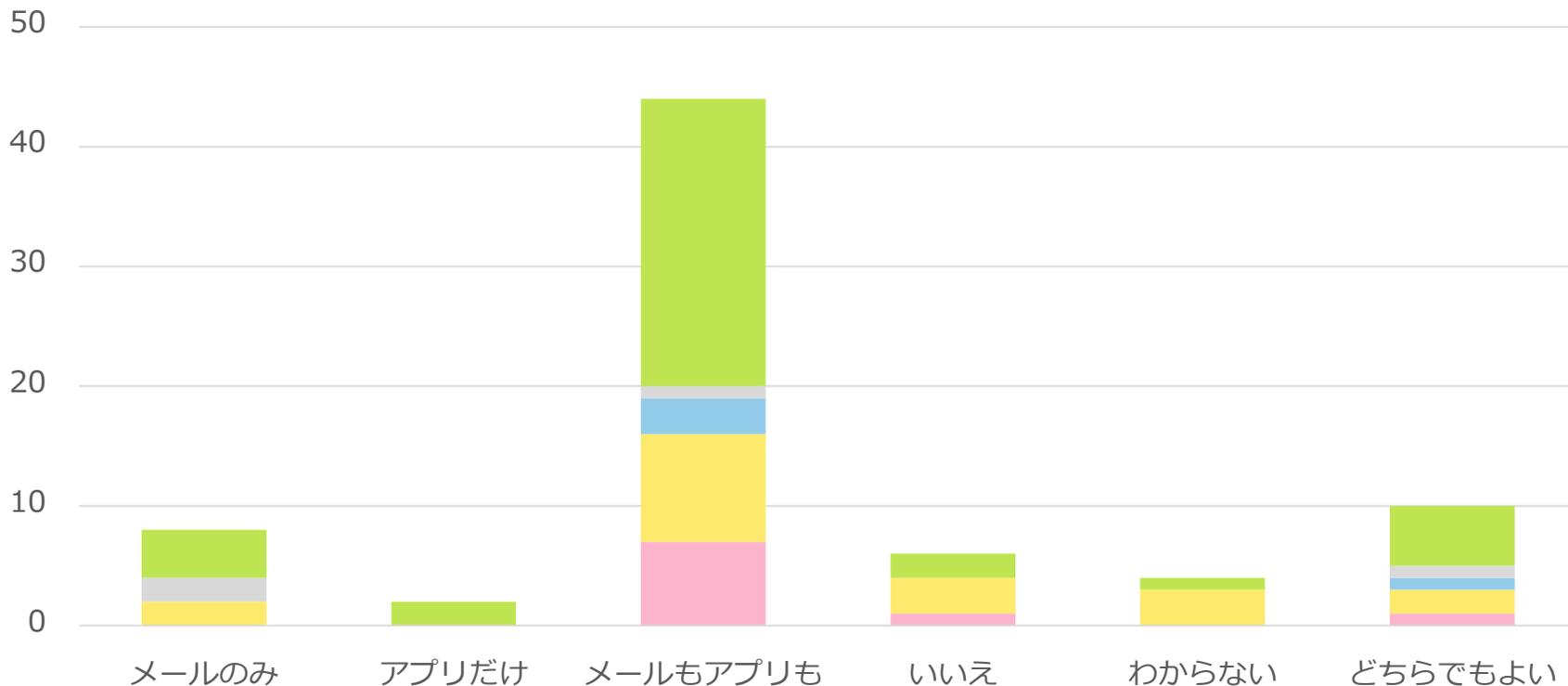
NC ノーツのクラウドで不安に思うこと



ノーツを使い続けて何年ですか？

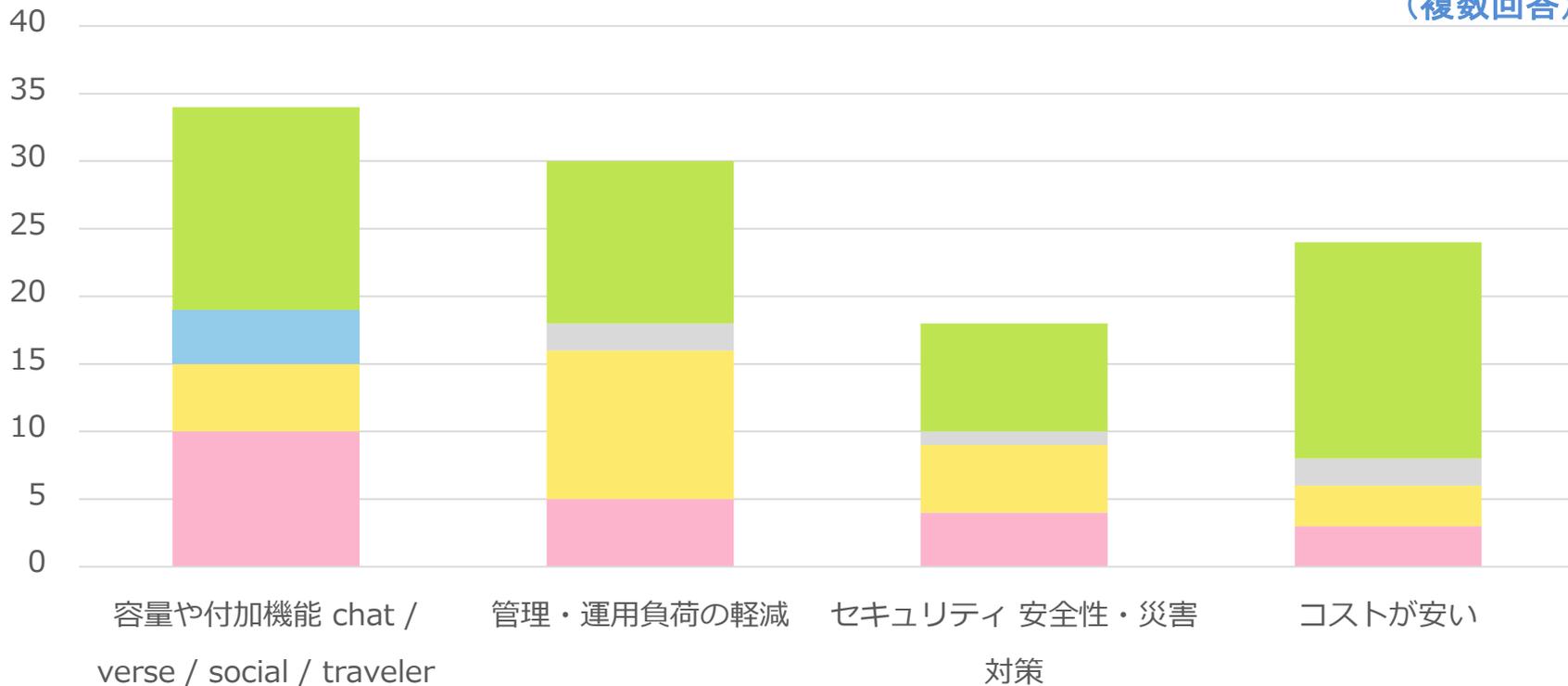


ノーツをクラウド化したいですか？



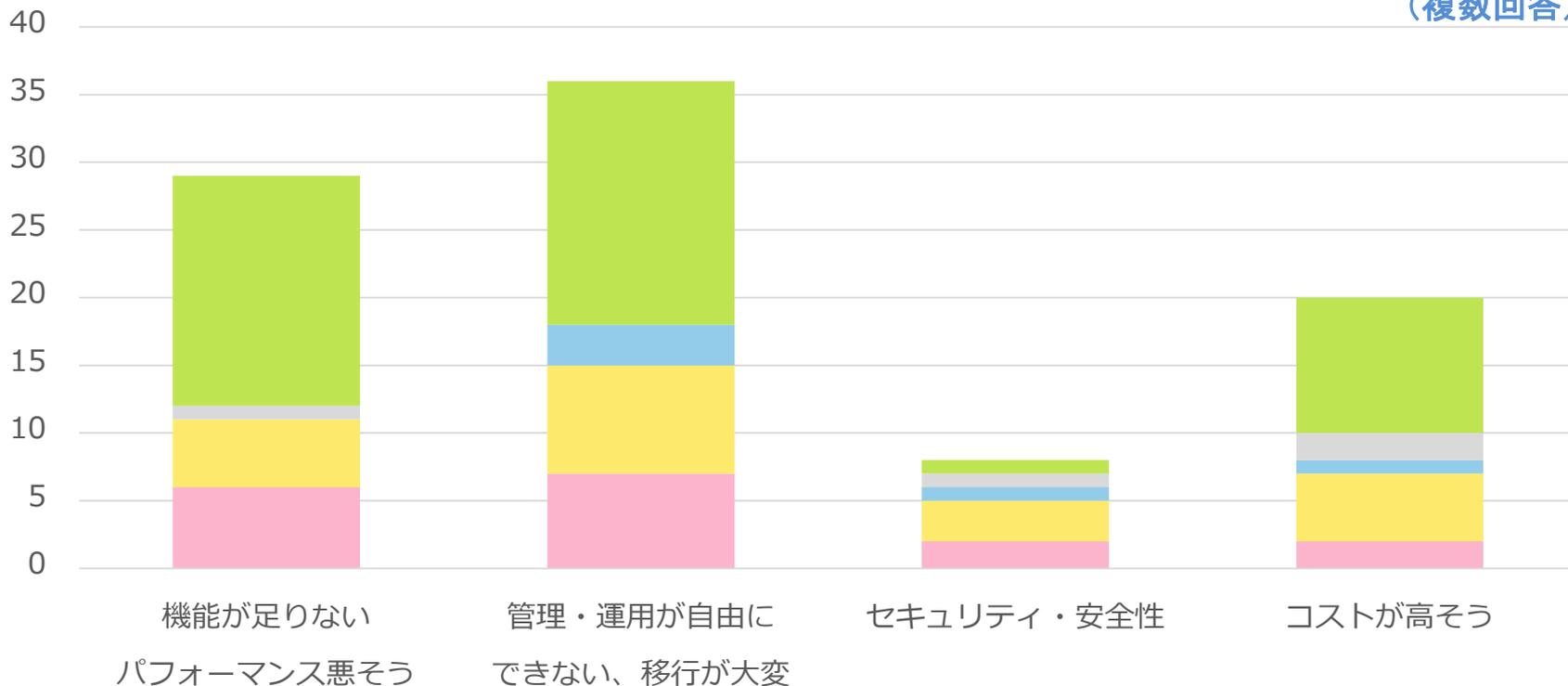
- 他社へのシステム導入・サービスを提案・企画する
- グループ内企業のシステム選定の提案、または決定をする
- 自社のシステムを利用している
- 自社のシステム構築・運用を担当する
- 自社のシステム導入の起案、助言、または決定を行う

(複数回答)



- 他社へのシステム導入・サービスを提案・企画する
- グループ内企業のシステム選定の提案、または決定をする
- 自社のシステムを利用している
- 自社のシステム構築・運用を担当する
- 自社のシステム導入の起案、助言、または決定を行う

(複数回答)



- 他社へのシステム導入・サービスを提案・企画する
- グループ内企業のシステム選定の提案、または決定をする
- 自社のシステムを利用している
- 自社のシステム構築・運用を担当する
- 自社のシステム導入の起案、助言、または決定を行う

NC クラウドに皆、興味はあるが・・

- クラウド (SaaS) に移行するメリットはある！ ※メールに関して
- ✓ Travelerサーバーのメンテナンス、VerUpが不要
- ✓ メールボックスが50GB
- ✓ 性能評価やキャパシティプランニングが要らない
- ✓ オンプレにメールサーバーが要らない、VerUpが不要
- ✓ Verse が使える
- ✓ BCP 耐障害性

だが現状足りていない機能や、
ハイブリッド構成の複雑さが足かせになっている



Office365なら
SharePointに
掲示板作れる

ADと連携したい



YES-NOチャートを
作成しても、
結局選んでもらえ
ないかも・・・。

NC クラウドを身近にするには・・・

■ クラウドNotesを**もっと知れば**、検討が進む？

例えば運用面で浮かぶ疑問や要望…

ログは何を参照
できるの？

メールのアーカイブ
(オン・プレミスの
メール・ジャーナル
に相当) は？

ユーザー管理は
手動でやるの？

シングル・サイン・
オンを実現したい

グループの管理を、エン
ドユーザーにも権限委譲
したい

メールテンプレートを
カスタマイズしたい

実はこれらの回答は**資料としてまとまっている**。

➡こういった内容をもっとナレッジとして**広く定着させる**必要がある

①テーマが大きすぎたので、絞りきれなかった

➡ **「運用」**というキーワードでの研究

②メンバー各々の目の前のメリットになりづらかった

➡ ソーシャル研究会の**提案を実物に**（手を動かす）

➡ クラウド利用ユーザーの**見学会**

③会費に見合うだけの内容がある研究会へ

➡ どこかの成果をもらうだけではなく、**研究会を発展させる**

➡ IBMに、**足りない機能を追加するよう促す**

2016年は、「NotesはクラウドでもOK！」
と言える年にしたい

そのための課題

① Notesアプリをどうするのか

➡ 単純にアプリだけ**オンプレに残す以外**に
選択肢を作り出せるか？

② クラウドを魅力的なものにするには

➡ 一つ一つの機能にフォーカスするのではなく、
Sametime、Connections、Docsなど、複数の
サービスを組み合わせることで仕事に活かす方法は？

ご清聴ありがとうございました。